



FuRyu
Precious days, always

証券コード: 6238

決算説明資料

2026年3月期 第1四半期決算説明資料



INDEX

- 03 会社概要
- 05 2026年3月期 第1四半期決算概要
- 11 事業の進捗
- 15 通期業績予想に対する進捗
- 19 フリユー中期ビジョン2027
- 25 参考資料

会社概要



人々のこころを豊かで幸せにする 良質なエンタテインメントを創出する！

私たちは社員ひとりひとりが指針を持って行動し、
個人の「やりたいこと」と「できること」、
会社の「やらねばならないこと」を重ね合わせていくことで
社員と会社の成長をめざします。

事業の深化を続けると共に、事業の進化に挑戦し続け、
人々のこころを豊かで幸せにする
良質なエンタテインメントを創出します。

2026年3月期 第1四半期決算概要



26年3月期 第1四半期 ハイライト

連結全社

世界観ビジネス好調で、前年同期比増収
ガールズトレンドビジネス苦戦も他セグメントで増益

売上 : 101億 (YoY 100.6%)
営業利益 : 7億 (YoY 108.3%)

世界観
ビジネス

海外物販・くじが好調で増収増益

売上 : 62億 (YoY 107.6%)
営業利益 : 6億 (YoY 121.2%)

ガールズ
トレンド
ビジネス

プレイ回数・会員数ともに減少し、減収減益

売上 : 33億 (YoY 99.1%)
営業利益 : 6億 (YoY 75.2%)

フリー
ニュー
ビジネス

前年度の事業の選択と集中により、赤字が縮小

売上 : 4億 (YoY 55.8%)
営業利益 : ▲0.2億 (YoY +1.7億)



26年3月期 第1四半期 連結概要

世界観ビジネスの好調により、増収。

ガールズトレンドビジネス苦戦も他セグメントで増益

(単位：百万円)	2025年3月期	2026年3月期	前年同期比	
	1Q	1Q	増減	率
売上高	10,046	10,104	58	100.6%
世界観ビジネス	5,851	6,293	442	107.6%
ガールズトレンドビジネス	3,395	3,365	▲30	99.1%
フリーニュービジネス	799	446	▲353	55.8%
営業利益	648	702	54	108.3%
世界観ビジネス	510	618	107	121.2%
ガールズトレンドビジネス	881	663	▲218	75.2%
フリーニュービジネス	▲202	▲27	174	-
全社費用	▲540	▲550	▲9	-
経常利益	651	707	55	108.5%
親会社株主に帰属する当期純利益	436	463	26	106.2%

26年3月期 第1四半期 世界観ビジネス 概要

海外物販・くじ好調により増収増益

(単位：百万円)	2025年3月期	2026年3月期	前年同期比	
	1Q	1Q	増減	率
売上高	5,851	6,293	442	107.6%
クレーンゲーム景品	4,443	4,244	▲199	95.5%
海外物販	538	784	246	145.8%
高価格帯ホビー等	628	760	131	120.9%
くじ	240	504	263	209.7%
営業利益	510	618	107	121.2%
仕入時 平均送金レート (円/1米ドル)	151.26	146.65	▲4.61	97.0%

<為替影響>

- ・ 想定レートに比べ、約38百万円の利益方向

1Q概要

<クレーンゲーム景品>

- ・ IPの偏りが少なく、定番カテゴリで堅調に全体の売上維持

<海外物販>

- ・ 北米・アジア圏に売上拡大
- ・ 中国については堅調

<高価格帯ホビー等>

- ・ 高粗利なものに絞り、利益率改善で黒字達成
- ・ 中価格帯については着実に商品数を増やししながら拡大

<くじ>

- ・ 発売タイトル3本が好調

26年3月期 第1四半期 ガールズトレンドビジネス概要

ユーザー数はコロナ前に戻るも、プレイ回数・会員数が減少し、減収減益

(単位：百万円)	2025年3月期	2026年3月期	前年同期比	
	1Q	1Q	増減	率
売上高	3,395	3,365	▲30	99.1%
プリ：アミューズメント施設	1,419	1,572	152	110.8%
プリ：直営店	297	264	▲32	88.9%
ピクトリンク	1,552	1,455	▲96	93.8%
その他※	126	72	▲53	57.1%
営業利益	881	663	▲218	75.2%
プレイ数(万回)	712	638	▲74	89.6%
値上げ機種プレイ数構成比(%)	85.5%	95.5%	-	111.7%
ピクトリンク会員数(万人)	140	130	▲10	93.1%

※ その他には以下、事業が含まれます。 レタッチソフト・コンテンツサービス

・プレイ数：例年、プレイ数は 2Q：夏季の長期休暇 4Q：卒業式シーズンの記念撮影で、需要が集中

1Q概要

<プリ：アミューズメント施設>

- ・プレイ数は前年同期比減少
- ・当1Qはプリントシール機の販売が先行設置

<プリ：直営店>

- ・プレイ数は前年同期比減少
- ・直営店数39店で維持
(25年3月時点 39店)

<ピクトリンク>

- ・有料会員数は前年から減少し、130万人で着地
- ・中学生入会数は前年同期比1.4倍に増加
- ・プレミアム会員数は維持

<その他>

- ・デコメ等のコンテンツサービスの縮小により減収

26年3月期 第1四半期 フリーニュービジネス 概要
事業譲渡により経営資源集中。赤字圧縮。

(単位：百万円)	2025年3月期	2026年3月期	前年同期比	
	1Q	1Q	増減	率
売上高	799	446	▲353	55.8%
家庭用ゲームソフト	117	170	53	145.5%
アニメ	266	184	▲82	69.4%
カラーコンタクト※1	221	0	▲221	-
その他※2	193	90	▲103	46.8%
営業利益	▲202	▲27	174	-

※1 2025年3月で事業譲渡。比較のため記載

※2 その他には以下、事業が含まれます。
ゲームアプリ（撤退）・広告プランニング・オールドット

1Q概要

<家庭用ゲームソフト>

- ・新規発売なし
- ・過去タイトルの
海外ダウンロード販売・ライセンス
許諾でのロイヤリティが貢献

<アニメ>

- ・前1Q『ゆるキャン△SEASON3』の
Blu-ray発売あり剥落
- ・当1Qは出資タイトル
『ありふれた職業で世界最強3』の
Blu-ray発売や過去タイトルの
ロングテールでの収益で貢献

<カラーコンタクト>

- ・前期で終了

<その他>

- ・オールドット（アパレル）については
固定費見直しによる赤字圧縮

事業の進捗



FuRyu
Precious days, always

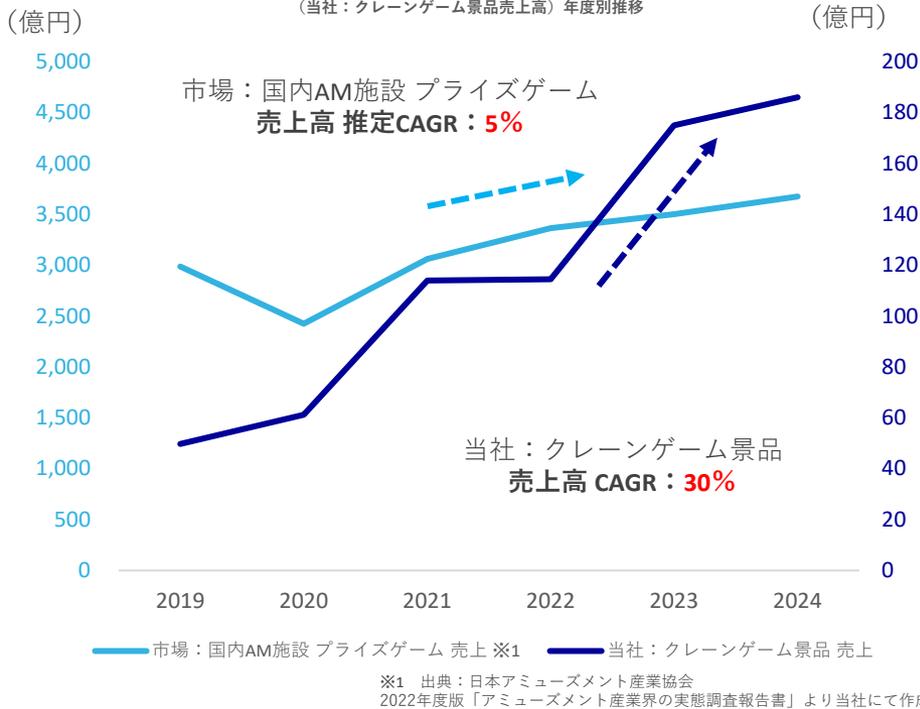
< クレーンゲーム景品 >

市場：AM施設プライズゲーム市場は好調を維持

当社：主要IPの入れ替わりはあるが売り上げ好調を維持

IPのチャレンジも受注生産でリスク回避しながら実施

参考（市場：国内AM施設 プライズゲーム売上高）と
（当社：クレーンゲーム景品売上高）年度別推移



< 海外物販 >

市場：中国好調。他アジア圏・欧州等も市場拡大中

当社：好調。売上が前年比約1.5倍のペースで拡大中

アメリカ向け売上が受注が伸びて貢献



< 高価格帯ホビー >

- ・高品質に加え、高人気×高粗利の商品に絞り、利益体質化を目指す
- ・25年度黒字化に向けてアイテムの仕込強化 約8割が受注完了。利益確保できており順調。

事業の進捗 ガールズトレンドビジネス

- 課題 : 中学生のプリ入学は順調だが、高校生のプレイ頻度（客単価/年）が低下している
- 対策 : 撮影体験価値の向上を「**プリ機×ピクトリンク**」で行いつつ、
大規模なプロモーション施策により高校生を中心に客単価/年の向上を狙う。

<p>【客単価】 成長ドライバーは ピクトリンク会員</p>	<p>シール機 プレイ数</p> <p>ピクトリンク有料会員数</p>
<p>【商品戦略】 プリ機 × ピクトリンク</p>	<p>ピクトリンクでの落書き体験（新機能）</p> <p>ピクトリンクと連携した新筐体の訴求施策</p> <p>「盛れる」新筐体</p> <p>「体験価値」を提供する新筐体</p> <p>「バリエーションを重視した盛れる」新筐体</p> <p>新機種</p>     
<p>【プロモーション戦略】 話題の創出</p>	<p>「話題性」のあるコラボプロモーション</p> <p>プリ機 生誕30周年イベント</p> 
<p>ユーザー属性</p>	<p>撮影頻度「低」ユーザー → 撮影頻度「高」ユーザー</p>

事業の進捗 フリューニュービジネス

TVアニメ『ゆるキャン△』グッズ、配信が好調。
今期放映・発売タイトルの製作は順調に進行。

<進捗：家庭用ゲーム>

- ・今期発売タイトルの仕込み
- ・海外ローカライズ版、過去タイトルの移植版の展開も堅調
- ・他社の発売タイトルの開発を受託

<今期施策>

- ・自社タイトル『ヴァレット／VARLET』をはじめ、複数タイトルをリリース
- ・Steam等のPC市場を強化し、海外販売の拡大を目指す

<進捗：アニメ>

- ・『ゆるキャン△SEASON 3』のグッズ、『ゆるキャン△』シリーズ配信が好調
- ・6月20日に『フリー・ピクチャーズ株式会社』を設立

<今期施策>

- ・幹事タイトル『転生悪女の黒歴史』『お前ごときが魔王に勝てると思うな』放映
- ・長期的に支持される、IPを育成。IPのライセンサーとしての事業を強化

<進捗：Olu.>

- ・『フリルダンボールスウェット』等のヒット商品の創出
- ・在庫発注精度、集客が課題

<今期施策>

- ・イベント実施やSNS活用で集客強化

25年度発売・放映タイトル		
発売・放映時期予定	タイトル	サブセグメント
2025年10月	転生悪女の黒歴史	アニメ
2025年8月	ヴァレット／VARLET	家庭用ゲーム
2025年9月	けものティータイム	家庭用ゲーム
2025年11月	ベイブレードエックス エボバトル	家庭用ゲーム
2025年冬	タイトル未発表	家庭用ゲーム
2026年	お前ごときが魔王に勝てると思うな	アニメ

※アニメは幹事タイトルのみ記載

通期業績予想に対する進捗





通期業績予想に対する進捗 PL

<世界観ビジネス>

- ・国内クレーンゲーム市場好調は継続。1Qは計画通り。2Qの受注好調。3Q以降も明るい。
- ・海外物販・高価格帯ホビーは計画通りの予定

<ガールズトレンドビジネス>

- ・プレイ数とピクトリンク有料会員数は想定を下ブレ。プレイ促進・退会抑制施策を実施し、巻き返しを図る。
- ・ピクトリンクの価格統一については7月より実施。

<フリーニュービジネス>

- ・1Qは想定通りの進捗。3Qでコンシューマ・アニメでの売上を計画

(単位：百万円)	2026年3月期 年間予想	2026年3月期 1Q	進捗率	2026年3月期 2Qイメージ	2026年3月期 3-4Qイメージ
	売上高	45,000	10,104	23.5%	
世界観ビジネス	25,900	6,293	24.3%		
ガールズトレンドビジネス	16,000	3,365	21.0%		
フリーニュービジネス	3,100	446	14.4%		
営業利益	3,000	702	23.4%		
世界観ビジネス	2,000	618	30.9%		
ガールズトレンドビジネス	3,300	663	20.1%		
フリーニュービジネス	100	▲27	-		
全社費用	▲2,400	▲550	-		
経常利益	3,000	707	23.6%		
親会社株主に帰属する当期純利益	2,150	463	21.5%		

当期のプレイ回数とピクトリンク有料会員数の見通し

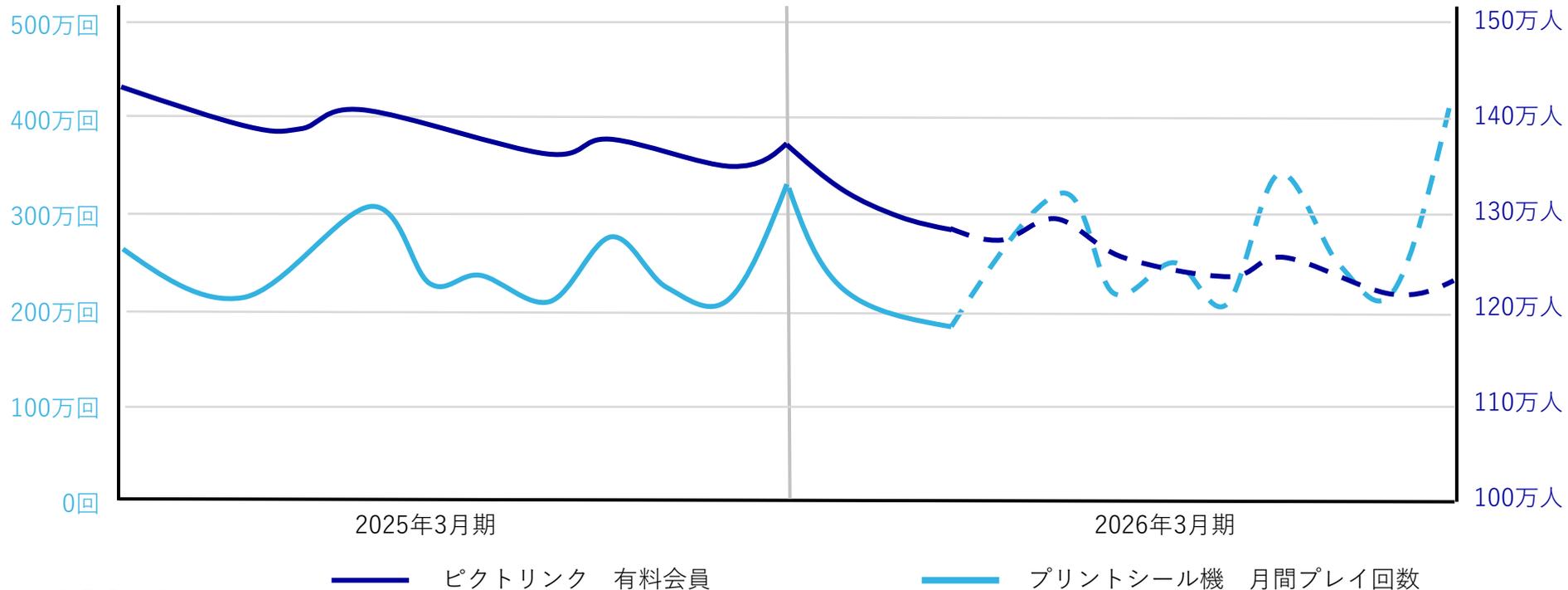
直近の実績を元に、プレイ回数、会員数を算定

2025年3月末有料会員数

約 **137** 万人
年間総プレイ回数
約 **3,000** 万回

2026年3月末有料会員数(予想)

約 **124** 万人
年間総プレイ回数(予想)
約 **3,100** 万回





株主還元と財務方針

安定的な配当と機動的な自己株式取得を通じて、株主還元の充実を目指す
2028年3月期にROE15.0%以上が目標

	2024年3月期 実績	2025年3月期 実績	2026年3月期 予想
発行済株式数	28,296,000株	28,296,000株	28,296,000株
期末自己株式数	1,855,989株	※ 1,817,325株	※ 1,817,325株
1株当たり当期純利益 (EPS)	94.22円	61.50円	81.25円
1株当たり配当金 (DPS)	39.00円	39.00円	39.00円
配当性向	41.4%	63.4%	48.0%
自己株式取得額	—	—	—
純資産額	21,862百万円	22,424百万円	—
1株当たり純資産 (BPS)	826.88円	846.87円	—
自己資本当期純利益率 (ROE)	11.9%	7.3%	約10%

(※) 当社は、2025年3月期より「株式給付信託 (BBT-RS)」を導入しており、当該信託が保有する当社株式を期末自己株式数及び期中平均株式数の算上控除する自己株式に含めております (2025年3月期末120,000株)。

フリュー中期ビジョン2027



◆中期ビジョン

「ROE：15%以上・営業利益率：10%以上」

◆経営戦略

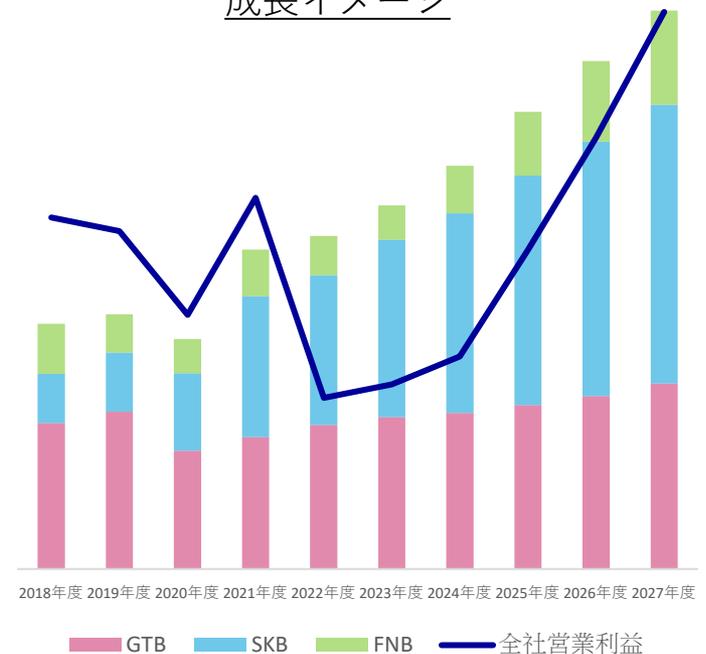
- 成長力：世界観ビジネス (SKB)
- 収益力：ガールズトレンドビジネス (GTB)
- 将来性：フリューニュービジネス (FNB)

◆2027年度目標

- 売上：600億円 (5年CAGR 10%)
- 営業利益：60億円 (5年CAGR 26%)

※2022年度実績比

成長イメージ



基本方針

世界中に笑顔を届ける総合エンタテインメント企業

世界観ビジネス (SKB)

成長力

- ・有力著作権の取得
- ・フィギュアの拡大
- ・EC販売の拡大
- ・海外展開加速

成長ドライバー

- ・フィギュアの拡大

ガールズトレンド ビジネス (GTB)

収益力

- ・プリ体験の価値向上
- ・LTV最大化
- ・強みを活用したプリ関連事業拡大

成長ドライバー

- ・LTV最大化

フリーニュー ビジネス (FNB)

将来性

- ・新規事業における戦略の再構築
- ・1-2年で新規事業の選択と集中
- ・集中事業に経営資源を投入
- ・未来の売上100億事業を創出

組織風土改革

■ **動的ビジョン** (注) の実現：社員の自律的なキャリアアップとモチベーション向上による社員と会社の成長

- ・企業価値向上を担う多様な人材の育成
- ・働きがいのある職場環境の推進
- ・多才で多様な人材リソースの獲得
- ・チャレンジとチームワークを促す仕組みづくり

(注) 個人の「やりたいこと」と「できること」、会社の「やらねばならないこと」を重ね合わせていくことで社員と会社の成長をめざす
フリーで働く人たちの大切な価値観

◆中期ビジョン

「ROE：15%以上・営業利益率：10%以上」

◆2027年度目標

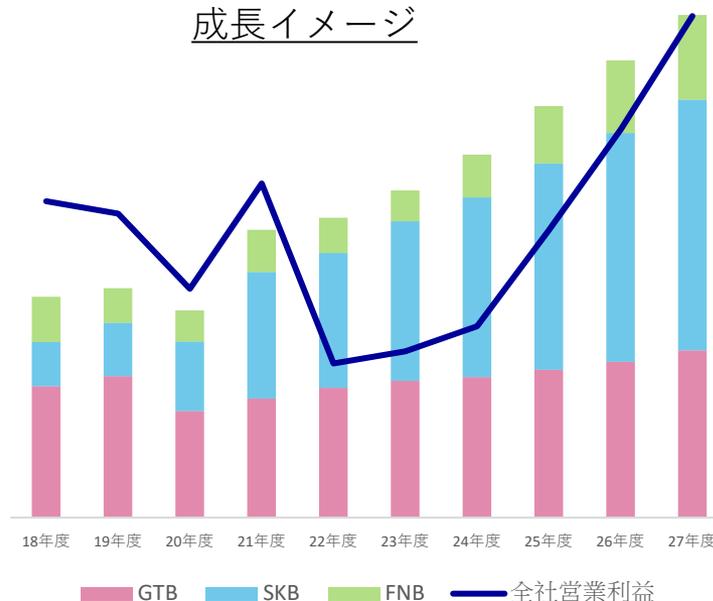
- ROE : 15%以上
- 営業利益率 : 10%以上
- 売上 : 600億円 (5年CAGR10%)
- 営業利益 : 60億円 (5年CAGR26%)

※2022年度 実績比

◆2024年度実績

- ROE : 7.3% (23年 : 11.9%)
- 営業利益率 : 5.1% (23年 : 8.8%)
- 売上 : 443億円
- 営業利益 : 22億円

成長イメージ



目標達成に向け、売上・営業利益拡大を図るべく、引き続き戦略的な施策を強化

ROE向上に対する考え方

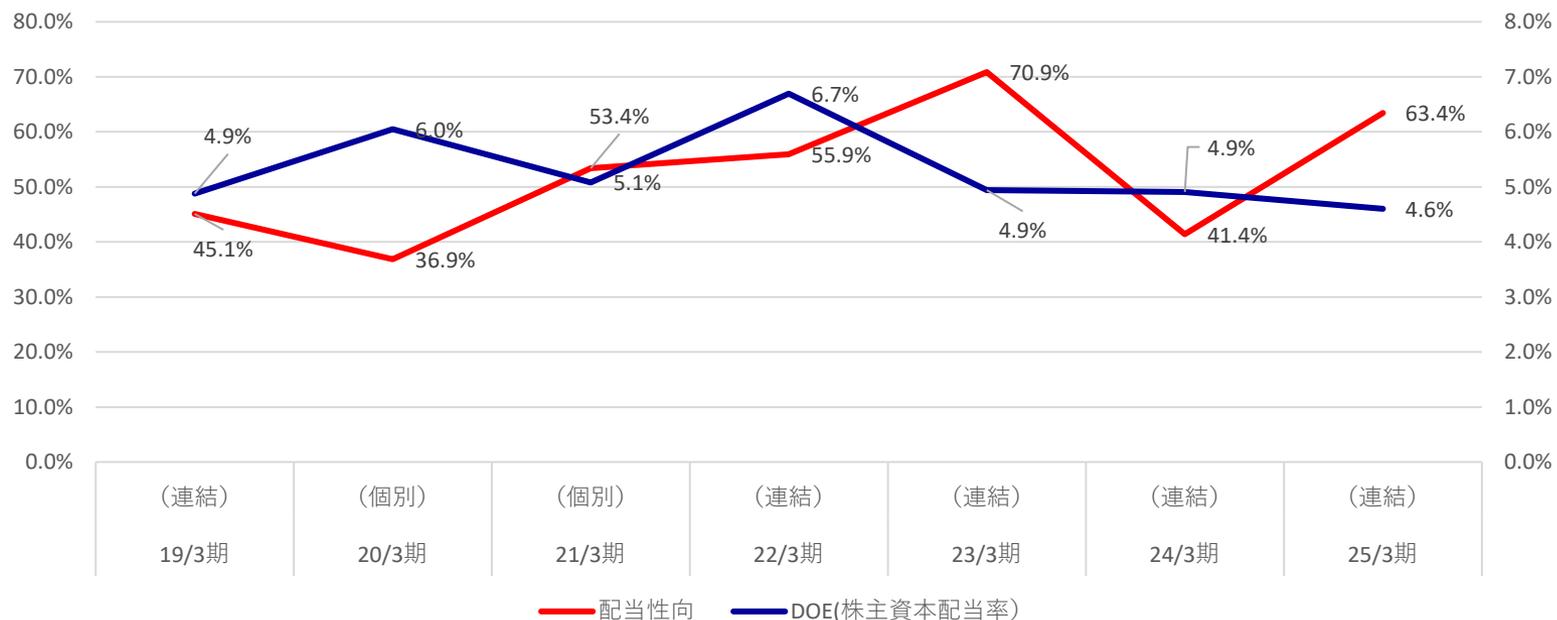
株主資本コストを上回る水準を意識し、2028年3月期ROE15%以上を目指す

	2024/03 (実績)	2025/03 (実績)	2028/03 (目標)	ROE向上のための方針
	11.9%	7.3%	15.1%	15%以上の水準を維持
収益性 ①売上高純利益率 当期純利益 ÷ 売上高	5.8%	3.7%	7.4%	GTBの高水準利益率維持 SKBの利益率向上
資産効率性 ②総資産回転率 売上高 ÷ 総資産	1.58回	1.57回	1.44回	不要資産の圧縮 売上高の増加
財務レバレッジ ③総資産 ÷ 自己資本	1.30倍	1.27倍	1.41倍	現状の自己資本比率水準を維持

CAPMベースに、市場の期待値を考慮した場合、株主資本コストは6%~7%と認識しており、ROEは資本コストとほぼ同じ水準

配当性向40%またはD O E（株主資本配当率）5%を参考指標として配当

$$\text{ROE} \times \text{配当性向} = \text{DOE}$$



※2020年3月期、2021年3月期は個別決算のため参考値として記載しております。

参考資料





主要な経営指標の推移

(単位：百万円)	2020年3月期 (個別)	2021年3月期 (個別)	2022年3月期 (連結)	2023年3月期 (連結)	2024年3月期 (連結)	2025年3月期 (連結)
売上高	27,431	24,777	34,058	36,400	42,768	44,305
営業利益	3,637	2,736	3,709	2,134	3,771	2,239
経常利益	3,656	2,716	3,707	2,179	3,735	2,280
親会社株主に帰属する当期純利益※	3,020	1,844	2,544	1,443	2,491	1,627
1株当たり当期純利益 (EPS) : 円	108.54	67.42	93.01	53.62	94.22	61.50
発行済株式数 : 株	28,296,000	28,296,000	28,296,000	28,296,000	28,296,000	28,296,000
配当総額	1,094	984	1,422	1,004	1,031	1,037
配当性向 : %	36.9	53.4	55.9	70.9	41.4	63.4
1株当たり配当金 (DPS) : 円	40	36	52	38	39	39
純資産額	18,994	19,764	21,250	20,152	21,862	22,424
自己資本比率 : %	79.1	82.3	75.5	77.7	77.1	79.8
1株当たり純資産 (BPS) : 円	694.22	722.38	776.71	762.2	826.88	846.87
自己資本当期純利益率 (ROE) : 率	16.4	9.5	12.0	7.0	11.9	7.3
従業員数 : 人	453	453	488	507	529	537

※ 2020年3月期～2021年3月期は「当期純利益」の数字を使用しております。



セグメント別 業績推移（年度別）

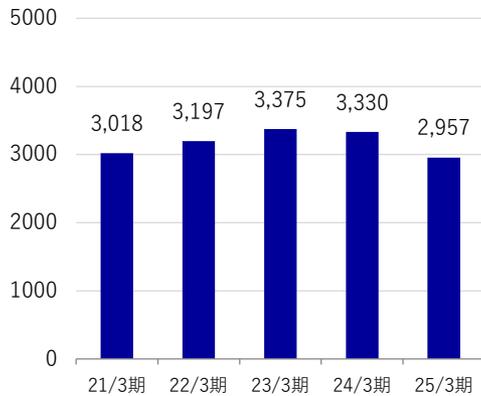
	2022年3月期 (連結)	2023年3月期 (連結)	2024年3月期 (連結)	2025年3月期 (連結)
(単位：百万円)				
売上高	34,058	36,400	42,768	44,305
世界観ビジネス	15,175	16,347	23,317	25,338
ガールズトレンドビジネス	14,738	15,745	15,911	14,818
フリーニュービジネス	4,144	4,307	3,540	4,148
営業利益	3,709	2,134	3,771	2,239
世界観ビジネス	2,375	▲189	1,710	1,768
ガールズトレンドビジネス	3,536	4,223	4,421	3,147
フリーニュービジネス	▲762	▲310	▲574	▲430
全社費用	▲1,439	▲1,589	▲1,787	▲2,246



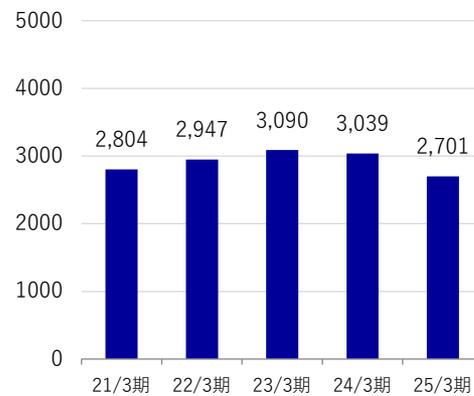
セグメント別 業績推移（四半期別）

(単位：百万円)	2025年3月期				2026年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	10,046	11,528	12,099	10,631	10,104			
世界観ビジネス	5,851	6,585	6,706	6,195	6,293			
クレーンゲーム景品	4,443	5,184	5,065	3,921	4,244			
海外物販	538	447	726	920	784			
高価格帯ホビー等	628	682	770	658	760			
くじ	240	272	143	695	504			
ガールズトレンドビジネス	3,395	3,756	3,979	3,687	3,365			
プリ：アミューズメント施設	1,419	1,766	2,050	1,737	1,572			
プリ：直営店収入	297	326	315	326	264			
ピクトリンク	1,552	1,554	1,531	1,546	1,455			
その他	126	108	81	77	72			
フリューニュービジネス	799	1,186	1,413	748	446			
家庭用ゲームソフト	117	474	677	189	170			
アニメ	266	313	311	196	184			
カラーコンタクト	221	223	235	211	0			
その他	193	176	189	151	90			
営業利益	648	656	748	185	702			
世界観ビジネス	510	405	598	254	618			
ガールズトレンドビジネス	881	876	778	610	663			
フリューニュービジネス	▲202	▲67	▲50	▲109	▲27			
全社費用	▲540	▲557	▲577	▲570	▲550			

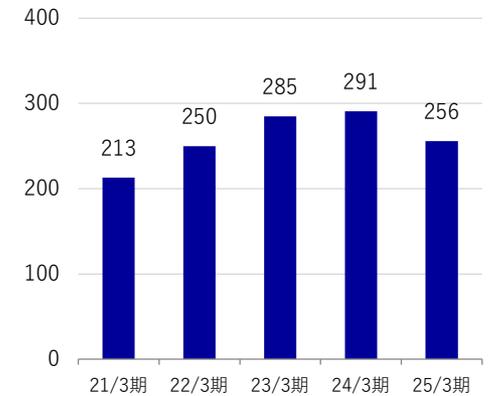
■ 総プレイ回数 (万回)



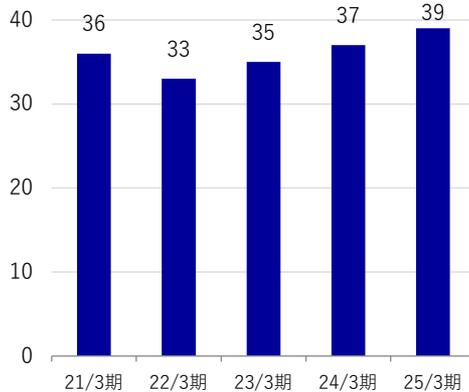
■ AM施設プレイ回数 (万回)



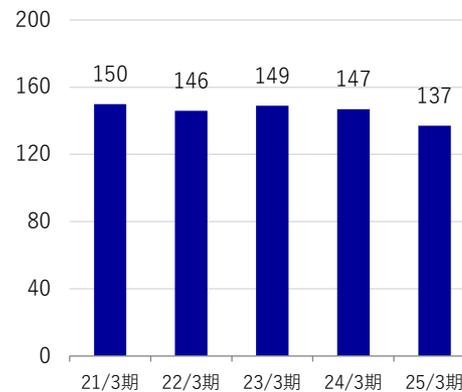
■ 直営店プレイ回数 (万回)



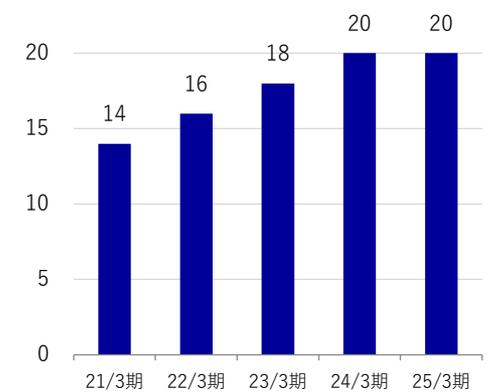
■ 直営店店舗数 (店)



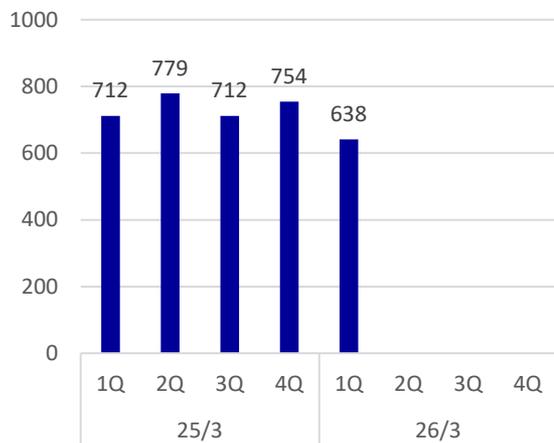
■ ピクトリンク期末有料会員数 (万人)



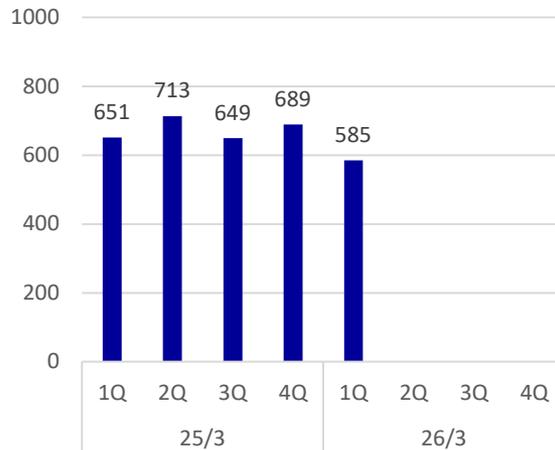
■ ピクトリンクプレミアム会員数 (万人)



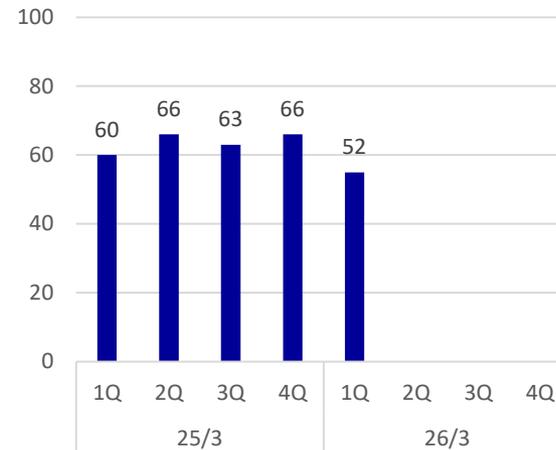
■ 総プレイ回数（万回）



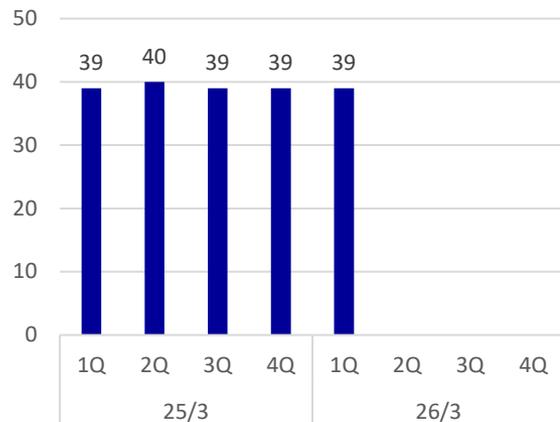
■ AM施設プレイ回数（万回）



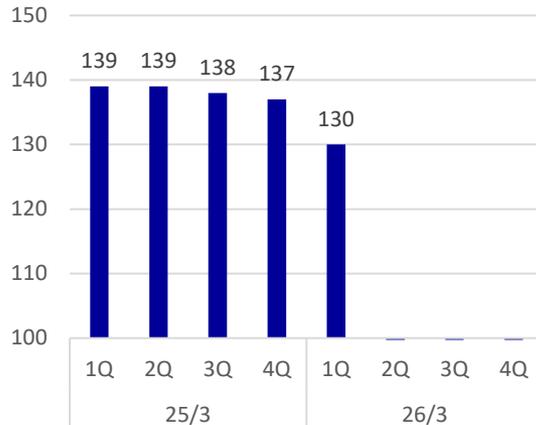
■ 直営店プレイ回数（万回）



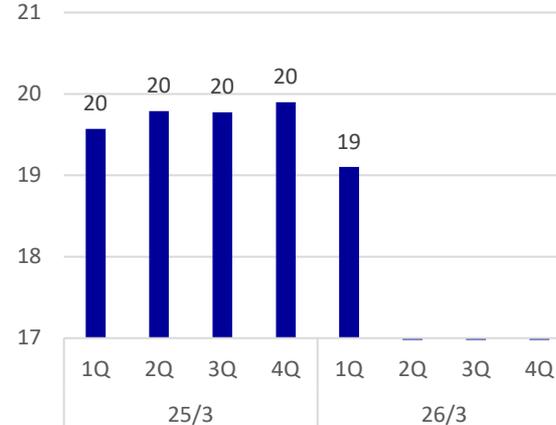
■ 直営店店舗数（店）



■ ピクトリンク期末有料会員数（万人）



■ ピクトリンクプレミアム会員数（万人）





株式について（2025年3月31日現在）

発行可能株式総数	104,400,000株
発行済株式の総数	28,296,000株
株主数	11,692名

株主名	持株数（株）	持株比率（%）
風流商事株式会社	4,340,000	16.32
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,338,200	8.79
TM株式会社	1,415,000	5.32
フリーー社員持株会	924,900	3.48
田坂 吉朗	840,000	3.16
吉田 真人	800,000	3.01
稲毛 勝行	750,000	2.82
中村 真司	511,300	1.92
YOSHIDA株式会社	493,000	1.85
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	444,900	1.67

※1 当社は、自己株式を1,697,325株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

※2 持株比率は自己株式を控除して計算しております。



本資料に関するお問い合わせ先

フリュー株式会社 経営戦略統括部 財務経理部 IR担当

Email : info-ir@furyu.jp

本資料に含まれる当社が開示する将来の業績に関する見通しは、公表時点で入手可能な情報に基づき当社が予測したものです。実際の業績は、経済情勢、市場動向などの様々なリスク要因や不確実な要素により変動する可能性があることを予めご承知おきください。

FuRyu
Precious days, always